

## 平成 26 年度第 1 回千歳市卸売市場運営委員会 議事概要

日 時：平成 27 年 2 月 20 日（金）13:30～15:30

場 所：千歳市役所議会棟 2 階大会議室

出席者：＜委 員＞島委員、石川委員、亀谷委員、渡瀬委員、市川委員、海野委員、  
中田委員、中本委員、松坂委員、奥山委員、四方委員、綱引委員  
＜事務局＞井手産業振興部長、佐久間産業振興部次長、佐藤公設卸売市場長、  
林管理係長

### 1 委嘱状交付

駒澤副市長より出席の各委員に委嘱状が交付された。

### 2 挨拶

駒澤副市長

### 3 講演

演題 「卸売市場の現状と課題」

講師 卸売市場政策研究所 代表 細川 允史 様

### 4 委員及び職員紹介

### 5 委員長及び副委員長選出

委員長及び副委員長の選任について、全委員了承のもと、事務局から「委員長に松坂委員、副委員長に石川委員、市川委員」を提案した結果、全会一致で決定した。

これ以降の議事は、松坂委員長により進行された。

### 6 議事

#### (1) 会議の公開、会議録の作成について

事務局から、資料 4「会議公開と会議録作成に関する諸規定（抜粋）」に基づき説明した後、委員長から本日の会議は公開とし、会議録の作成方法は発言内容を要約して記録する旨を提案し、委員会として、これを決定した。

#### (2) 千歳市公設地方卸売市場の概要について

事務局から、資料 5「卸売市場の概要」に基づき説明を行った。  
委員からの意見、質問等は特になし。

#### (3) 卸売市場の状況について

事務局から、資料 6「卸売市場の状況について」に基づき説明を行った。  
委員からの意見、問題等は特になし。

#### (4) 市場の今後のあり方について

- ①検討の経過
- ②活性化の取組
- ③委員会における今後の検討事項等（案）

事務局から、資料7「千歳市場の今後の方向性に関する検討経過」、資料8「千歳市公設地方卸売市場調査検討業務調査結果概要」、資料9「千歳市公設地方卸売市場の今後の方向性に関する意見報告書」、資料10「千歳市場の今後の方向性」、資料11「売上高向上策に対する取組の評価（平成25年度分）」、資料12「売上高向上策に対する取組（平成26年度分）」、資料13「委員会における今後の検討事項等（案）」に基づき、①から③について一括して説明を行った。

#### <質疑内容>

（委員）

資料11、4頁の出前講座の実施の評価がB（目的未達成）となっているが、内容をみると実施が1件もなかったとあるので、C（未実施）ではないのか。

（事務局）

実施に向けた準備は整っていたが、開催の要請がなかったということで、取組自体は行っていることから、評価はC（未実施）ではなく、B（目的未達成）となっている。

（委員）

ブログの平成25年度のアクセス数は400件とあるが、平成26年度は何件あるのか。

（事務局）

1,000件を超えるアクセス数となっている。

（委員）

資料11では、事業ごとに区分が入っているが、資料12では区分が入っていないのはなぜか。

（事務局）

資料12は平成26年度に行った取組についての報告であるため、区分は付していない。評価を行う時に、区分を入れる予定である。

（委員長）

外国人観光客に対する対応は、どのようになっているのか。

（事務局）

札幌市場では場外市場で外国人観光客が買物をしている。千歳市場では、場外市場はなく、卸売市場であるので一般の方は買物ができないので困難ではあるが、今後、何ができるのか等について検討を進める。

(委員長)

施設の老朽化の対応については、どのように考えているのか。

(事務局)

小規模修繕は随時行っているが、抜本的な対策については、今後、市場のあり方を検討していく中で、あわせて協議していくこととなる。

(委員長)

関係業者としては、どのように考えているのか。

(委員)

平成25年度からの3年間は関係者が一体となって市場の活性化に取り組むこととなっており、現在はそれに集中しているところである。

(事務局)

市場のあり方が決定しないと施設老朽化の対応も決定することができない。市場の今後のあり方と平行して検討していきたいと考えている。

(委員)

市場感謝祭を実施する際に、当委員会委員への周知がなかったのは何故か。

(事務局)

市場活性化委員会で市場感謝祭の実施を決定した時期が遅く、委員会に報告する機会がなかった。平成27年度については、何らかの手段で委員の方々に事前に周知をしていきたいと考えている。

(委員)

市場の観光化について意見がでていたが、一般の方が出入りすることによる衛生面での問題や交通アクセスなどの課題もあり、それらを踏まえて検討を進めていく必要がある。

(事務局)

課題を踏まえて、検討を進めていきたい。

(委員)

資料11、2頁の買受人の積極的募集について、平成25年度はホームページや広報に募集記事を掲載し、増が3件、減が7件だったとのことであるが、平成26年度についても記事の掲載回数は増えているものの、内容的には同じであり、対応が弱いように思う。より積極的なアクションを期待する。

(事務局)

委員の意見を市場活性化委員会に伝え、対応策を検討することとなる。平成26年度の取組については、次回の委員会でその評価について報告することとなるので、改めてその時にご意見を伺う。

(5) その他

事務局から、本日の議事概要について、完成次第、皆さんに送付するとともに、ホームページに掲載する旨報告があった。

また、委員長が「次回会議の公開」について提案、意見を求めた後、全会一致をもって了承された。

以上